

東部地区
フロントプロジェクト1

市民ワークショップ通信



第 2 回ワークショップを開催しました！



フロントプロジェクト1のにぎわいや交流の検討を行う「平成 25 年度 第 2 回 東部地区フロントプロジェクトに関するワークショップ」を 8 月 27 日（火）釜石公民館にて開催しました。

第 2 回は、約 30 名の参加者が 5 つのテーブルに分かれ、ホールや交流センター、広場でどのようなことがしたいか？どのようにして過ごしたいか？イメージ写真を用いながら自由に意見を交換しました。最後に、出された意見のまとめを各グループ代表者が発表しました。

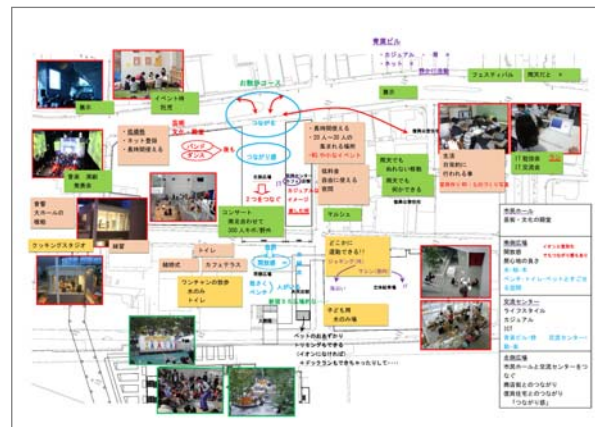


【テーブルに分かれてのディスカッション】

グループ討議では活発な感想や意見を頂きました！

《グループ1の発表》

- 市民ホール
 - ・芸術、文化、音楽の殿堂に!!
- 交流センター
 - ・カジュアルなイメージでみんなが楽しく過ごせる空間に!!
 - ・青葉ビルと機能を分けるのが良い。
- 北側広場
 - ・他街区とのつながり、施設間のつながりが大事な場所。
- 南側広場
 - ・イオンタウンとのつながりとしてポイントとなる空間。
 - ・イオンタウンではできないことができる空間。
 - ・解放感と居心地の良さが欲しい。



【グループ1】

《グループ2の発表》

- 市民ホール・交流センター
 - ・テーマは“今、釜石から発信する”
 - ・パブリックビューイングなど、常時情報や映像が見られるオープンな場所が欲しい。
 - ・日常的に使える施設にしてほしい。
- 広場
 - ・東部地区に戻って来たい！と思うような空間が必要。
 - ・店舗から広がる広場として、みんなで作っていききたい。
- FP1 全体
 - ・コミュニケーションが生まれる空間、きっかけが見つかる空間になって欲しい。



【グループ2】

《グループ3の発表》

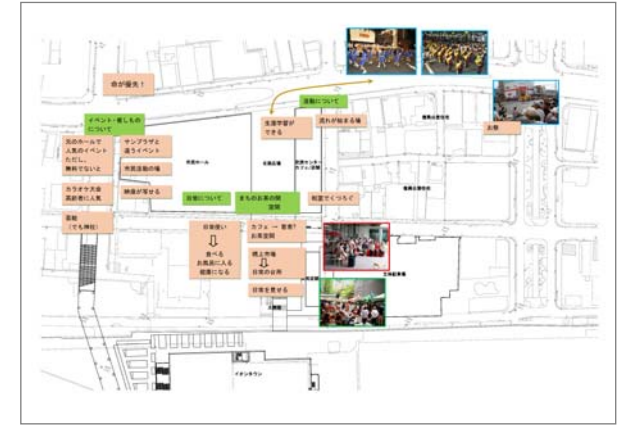
- “釜石の中心はココ”という街区に！
 - ・ここへ来る目的がたくさんあることで人は集まり、にぎわいが生まれる。
 - ・人が集まるきっかけとしてオフィスやATMがあげられる。
- やりたいことが見つかる場所に！
 - ・訪れる人それぞれに、やりたいことが見つかり楽しめる場所にしたい。
- それぞれの世代にとって楽しめる空間に！
 - ・10年20年後を見据え、大人になっても利用したいと思える施設・場所にしたい。
- 広場には留まれる工夫を！
 - ・ゆっくり過ごせる木陰や屋根があると良い。



【グループ3】

《グループ4の発表》

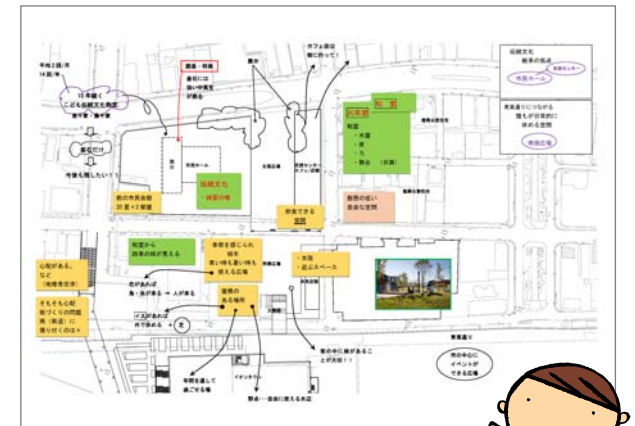
- 命と絆が大事！
- 街のお茶の間空間に！
 - ・お茶飲みができる和室があると人は集う。
 - ・食べる、風呂に入るなど日常のくつろぎ空間になると良い。
- イベント
 - ・釜石のにぎわいと言えば「虎舞」。芸能の場としたい。
- 市民ホール・交流センター
 - ・元の施設で利用度が高いものを検証し、提供するのが良い。
 - ・活動、流れが生まれる場として重要。



【グループ4】

《グループ5の発表》

- ホール・交流センターは、伝統文化継承の拠点に！
 - ・釜石は茶道の師範が多い街→文化継承のため和室が必要。
 - ・将棋、茶道、書道、お琴など和室を使いたい団体は多い。
 - ・敷居は低くし、多くの人に伝統文化に触れてほしい。
- 広場は、日常生活の憩い空間に！
 - ・ホールでのお稽古やイオンの買い物帰りに、立ち寄りおしゃべり・休憩できる空間が欲しい。
 - ・季節を感じられる樹木など、街の中で身近に触れられる緑があると良い。
 - ・外部空間でも、屋根のある場所やベンチがあると良い。



【グループ5】



今後の予定について重要なお知らせです！

全2回のワークショップで、フロントプロジェクト1にどのような施設が必要か、どのような空間が欲しいか、たくさんの意見・アイデアが出されました。これらの成果と各検討委員会での協議内容を基に、釜石市と専門家が詳細な検討を進め、基本計画を立案します。引き続きご協力頂けますようよろしくお願いします。

次回は平成 25 年 10 月 7 日（月）18：30～20：00、釜石市役所第4庁舎第7会議室（3F）にて基本計画の「報告会」を開催する予定です。

問い合わせ

釜石市役所復興推進本部リーディング事業推進室
釜石市只越町3丁目9-13
☎ 0193-22-2111（内線 312）